



こんにちは日本共産党です 八千代市議団ニュース

堀口 明子 ☎(752)0453 植田 進 ☎(487)9754
いはら 忠 ☎(488)7207

市議団ホームページ <http://jcp-yachiyo.jp/>
共産党控室メール kyousan@city.yachiyo.chiba.jp

第244号
2015年11月30日
発行
日本共産党
八千代市議会議員団
八千代市大和田新田
312-5

市長主導の違反行為「認識ない」―秋葉市長証人喚問

市民から情報公開請求があった部長会議録を9ページから4ページに改ざんしたとする公文書改ざん問題で、市議会の調査特別委員会（百条委員会）は24日、秋葉就一市長の証人喚問を行いました。

秋葉市長は情報公開審査会が指摘した「市長主導の違反行為」について「(そういう認識は)もっていない」と否定。「公文書改ざんの意図はなかった」「私は具体的に削除する箇所を指示していない」などと述べました。一方、報告を受けた職員や市長が発言した相手の職員名などは「明確に申し上げるほどの記憶が残っていない」と終始明言を避けました。

「会議録は長くないか」「他の会議録と同じように」と

日本共産党の堀口明子委員は、当初9ページ会議録を関係部長らが全面開示すべきという方針だったが途中で4ページに変わった経緯をたどりました。

堀口氏は、秋葉市長が9ページの会議録を見た直後に「会議録は要点記録ではないのか。長すぎないか」「他の会議録と同じように」などと事例を示して職員に発言していることについて、「事実上の指示と同じ効果をもたらしているのではないかと指摘。秋葉氏は「同じとは思わない」と否定しました。しかし、この市長発言により9ページ会議録から質問・回答部分などが削除され4ページに変わりました。

秋葉氏は9ページの会議録は未完成なものとして職員から報告を受けたと釈明しています。しかし、報告した職員が誰なのかの質問には「記憶に残っていません」と述べています。



大きく食い違う市長証言と関係職員の陳述

秋葉市長の証言は、情報公開審査会の答申、同審査会が行った関係職員の事情聴取内容と大きな食い違いを示しました。調査特別委員会は、引き続き市幹部職員の証人喚問を予定しています。日本共産党は今回の不祥事を徹底究明し、市民の知る権利を向上させて透明性の高い市政を実現するために全力をあげます。

次回の調査委員会は12月2日（水）午後1時30分～ 市役所4階第2委員会室